

名古屋昭和交響楽団

中欧の森から呼び覚ます声
第1回定期演奏会

●プログラム

A. ブルックナー

交響曲第4番 変ホ長調

『ロマンティック』(1878/80〈ハース版〉)

A. Bruckner : Symphony No. 4 in E-flat major Die Romantische (1878/1980 (Haas))

A. ドヴォルザーク

チェコ組曲 ニ長調 Op.39

A. Dvorak : Czech Suite

C. ウェーバー

オベロン序曲

C. Weber : Oberon Overture

●指揮

海老原 光

●客演コンサートマスター

平光 真彌

●管弦楽

名古屋昭和交響楽団

2020

3.8日

開場 15:15

開演 16:00

名古屋市昭和 문화小劇場ホール

[所在地]〒466-0831 名古屋市昭和区花見通1丁目41番地の2 TEL052-751-6056

●チケット料金 [全席指定] (前売り・当日共通) 発売日: 2019年11月27日※9:00am

一般	名古屋市文化振興事業団友の会会員	障がい者割引
1,000円	900円	900円

●チケット申し込み/問い合わせ

昭和 문화小劇場 TEL 052-751-6056

名古屋昭和交響楽団

〈mail〉 showa.symphony@gmail.com

〈HP〉 http://www.showa-symphony.com →



●主催

名古屋昭和交響楽団

財団法人 名古屋市文化振興事業団 [昭和 문화小劇場]

ぶんしんパートナーシップ
NAGOYA

名古屋昭和交響楽団

第1回定期演奏会 — 中欧の森から呼び覚ます声 —

●指揮

海老原 光

鹿児島生まれ。鹿児島ラ・サール中学校・高等学校、東京芸術大学を卒業、同大学院修了。その後、ハンガリー国立歌劇場にて研鑽を積む。指揮を小林研一郎、高階正光、コヴァーチ・ヤーノシュの各氏に師事。2007年ロブ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第3位、2009年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで第6位入賞。2010年アントニオ・パドローティ国際指揮者コンクールでは審査員特別賞を受賞。2019年、九州シティフィルハーモニー室内合奏団首席指揮者に就任。これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、読売日本交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、ほかを指揮し、客演を重ねる。2011年より毎年霧島国際音楽祭に登場している。また、2012年に続き、2015年に再びクロアチア放送交響楽団の定期公演(ザグレブ)に出演し、現地で好評を博した。2019年にはゲデレー交響楽団に客演予定。



●客演コンサートマスター

平光 真彌(ヴァイオリン)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。2005年、同大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、Ewald Danel、服部芳子の各氏に師事。指揮を紙谷一衛氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。併せて、聴衆賞、オーナー賞も獲得。2007年2010年及び2012年、小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞も同時受賞。在学中、2000年から岐阜管弦楽団、2004年から愛知室内オーケストラのコンサートマスターを務める他、神戸室内合奏団などの客演コンサートマスターを務める。愛知県立芸術大学非常勤講師。平成29年度愛知県芸術文化選奨新人賞受賞。



●管弦楽

名古屋昭和交響楽団

名古屋昭和交響楽団は、名古屋市昭和区を活動拠点にオーケストラの魅力や音楽の楽しさを伝えるため、2019年4月に発足しました。2019年-2020年には名古屋市文化振興事業団の「ぶんしん パートナシップ」団体として採択を受け、昭和文化的劇場の支援を受けながら地域に愛されるオーケストラとして活動しています。

【趣旨【設立理念】】

当団は、以下の設立理念に則り、演奏活動を通じて文化芸術が活きるまちづくりに貢献することを目的として活動します。

- ①音楽の好きな区民・市民の楽しみ、交流の場、活躍の場を創出する。
- ②音楽を通じて、昭和区の子どもたちに心の豊かさを育む機会を提供する。
- ③昭和文化的劇場を拠点として地域との連携をはかり、相互の発展に資する活動を展開する。

【活動方針】

設立理念及び活動趣旨を実現するために、以下のとおり活動を進めていきます。

- 多数の作曲家や楽曲を広く紹介する定期演奏会の開催
- 幅広い世代が楽しめるファミリーコンサートの開催する。
- コンサート会場に限らず必要とされる場所に赴いて音楽を届ける。
- 区内外の各種団体、地域コミュニティ等との連携を図るものとする。
- 音楽と真摯に向き合い、団員同士、明るく、楽しく取り組むものとする。

●チケット取扱い

- 昭和文化的劇場 052-751-6056
(平日 9:00 ~ 20:00 / 日祝 9:00 ~ 17:00 / 月曜休館 (祝日の場合はその翌日))

名古屋市文化振興事業団管理施設(市内文化小劇場、芸術創造センター、青少年文化センター、名古屋能楽堂ほか)でもお求めいただけます。

- 名古屋市文化振興事業団チケットガイド 052-249-9387
(平日9:00~17:00 / チケット郵送可)
- 愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430

●会場へのアクセス

- 地下鉄鶴舞線「川名」下車 2番出口より北へ徒歩2分
- 市バス「昭和文化的劇場」下車すぐ(栄18号・金山11号系統、昭和巡回系統)
- 駐車台数 25台 料金(1日1回)は、普通自動車300円
※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関等でお越しください。



※事業団友の会会員(前売のみ)、障がい者手帳等をお持ちの方は、割引価格でご購入いただけます。購入時に、会員証、障がい者手帳等をご提示ください。障がい者の方は、ご本人と付添1名まで割引価格でお求めいただけます。(※芸文プレイガイドでは割引料金の取扱いはありません)

※未就学児の入場はご遠慮ください。